

令和3年度 第60回岡山県高等学校総合体育大会軟式野球競技

新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン

一般財団法人 岡山県高等学校野球連盟

◎感染者、濃厚接触者が出た場合

- ① 大会前に出場校の生徒または関係者に感染者が出て、新型コロナウイルス感染症によって大会初日（6月5日）まで休校の場合⇒ 当該校は参加禁止。当該校を除いて大会は実施する。
- ② 大会前・大会中に出場校の野球部員、野球部顧問に感染者・濃厚接触者が出た場合（休校は解除されている）⇒ 当該部員・顧問は参加禁止。当該部員・顧問を除いて大会は実施する。（完治していれば参加を認める。）
- ③ 大会開始後（6月5日以降）に出場校（勝利校）が新型コロナウイルス感染症によって休校となり、次戦まで休校が続く場合⇒ 勝利校は参加禁止。その後の扱いは別途協議する。ただし、次戦までに休校が解除されれば、②に準じる。

* その他の場合は別途協議する。

* 野球部長は部員や指導者に感染者や濃厚接触者が出た場合は速やかに岡山県高野連軟式部事務局大内まで連絡を入れる。（その後本連盟で対応を協議する）

◎ 感染症対策

1. 大会前

試合に関わる全ての者（大会役員・審判委員・指導者・部員）に大会開催2週間前からの行動歴（いつ、どこで、誰にあった）を連盟で用意した記録用紙に記入させ、各自で保管させておく。

2. 大会期間中において

3つの密（密閉・密集・密接）を徹底的に回避する。

【参加校の対策】

- ・ベンチ…選手20名以内、記録員1名、補助員3名以内、監督、責任教師
- ・スタンド…ベンチ入り以外の控え部員・野球部顧問

※ 今大会は、完全無観客のため保護者の入場を一切認めない。また、周辺での観戦も認めない。

- ① 指導者・選手・記録員・補助員・控え部員は試合当日起床後、自身で検温し、チーム集合時に別紙検温確認表に体温を記入し、検温確認表を試合会場到着時に大会本部に必ず提出する。
- ② 検温の結果37.5℃以上の発熱者は大会会場への来場を禁止する。発熱や咳、だるさや咽頭痛など体調がよくない場合も来場を自粛してもらう。
- ③ バスで移動する場合は移動時の換気や座席配置を注意し、濃厚接触を回避する。
- ④ うがい手洗いや試合会場にある消毒液をこまめに活用し、予防に努める。
- ⑤ 各人のペットボトルや使い捨て紙コップを利用し、飲みまわしを行わないようにする。
- ⑥ ベンチ内はできるだけ間隔を空けて座り、ベンチを広く使う。
- ⑦ 試合前や試合中イニングごとの監督からの指示を伝える円陣は認めるが、選手同士で密接な状態で掛け声をかける円陣は禁止する。
- ⑧ 試合中マウンドに集まるときはグラブを口に当てる。また、試合中は素手でハイタッチや握手を控え、ボールを触った手で目・鼻・口を触らない。
- ⑨ 試合終了後はベンチの清掃・消毒を行い、速やかに球場から出て、ミーティングを行う場合も密にならないように注意する。